

やまなしけんりつとしょかん
山梨県立図書館を

たんけん
探検してみよう！



こどもばん
子ども版

としょかんようらん
図書館要覧

はっこう れいわ ねん がつ
発行：令和7年6月

やまなしけんりつとしょかん
山梨県立図書館

けんりつとしょかん
県立図書館の
しごと
仕事は、
しごと
どんな仕事？



としょかん たてもの
図書館のしくみや建物、
ほん か かた
本の借り方まで、
としょかんたんけん しゅっぱつ
図書館探検に出発！



たてもの とくちょう 建物の特徴は？



▲ おとな 大人のの本

○本や雑誌などが見られる「閲覧エリア」と、イベントスペースや交流ルームなどがある「交流エリア」に分かれていて、仕切りなくつながっています。

○1階は子どもの本、2階は大人の本と多目的ホール、3階は静かな環境で勉強や読書をするための部屋、サイレントルームがあります。地下には書庫があります。



▲ 書庫

○屋上に太陽光発電パネルを置き、自然エネルギーを使っています。

壁面に植物を植え、日よけをつけて日差しをさえぎり、建物の温度が上がらないようにしています。

○わかりやすい案内表示の工夫や多目的トイレ、外が見えるシースルータイプのエレベーターの設置など、ユニバーサルデザインに配慮した「どこでも、誰でも、自由に、使いやすい」図書館です。



こ ほん なに 子どもの本のコーナーには何がある？



▲ えほん かんらんしゃ 絵本の観覧車

○子どもの本が置いてある児童資料コーナーには、赤ちゃんから、幼児、小学生、中学生向けの本があります。

○絵本、大きな絵本、知識の本、物語の本、紙芝居、外国語の本など、種類やテーマ別に並べてあります。

○絵本の観覧車には、職員がおすすめの絵本を載せてあります。



▲ りんごの棚

○りんごの棚は、バリアフリー図書を集めたコーナーです。

○「点字つき絵本」「大きな文字の本」「L1ブック」（やさしい言葉でわかりやすく書かれた本）「布の絵本」「手話つきの本」など、障がいなどにより、紙に書かれた文字を読むことが難しい子どもが読めるように工夫された、さまざまなタイプの本があります。

○りんごのマーク  が目印です。どなたでも使うことができます。



▲ ティーンズコーナー

○ティーンズコーナーは、中学生・高校生を対象とした資料展示コーナーです。学校生活や進路に関する本などを、年4回、テーマ別に展示します。

○ティーンズコーナーの一角にある「きいて！きいて！コーナー」では、皆さんのイチオシの一冊を募集しています。



けんりつとしょかん 県立図書館にはどんな本がある？

- 図書 (731,732点)
大人向けの「一般図書」、子ども向けの「児童図書」、外国語で書かれた「外国語図書」と、「紙芝居」などがあります。
- 逐次刊行物 (278,702点)
「雑誌」のように、一定の期間ごとに同じタイトルで発行されるものを、逐次刊行物といいます。「新聞」「研究紀要」「市町村広報」も逐次刊行物です。
- 視聴覚資料 (9,719点)
「DVD」のような映像資料、「CD」のような音声資料を視聴覚資料といいます。
- 特殊資料 (40,036点)
インターネットを利用し貸出する「電子書籍」などがあります。
- すべてあわせて 1,060,189点 あります。(令和7年3月31日現在)

◆◆ 昔の貴重な資料 ◆◆



▲ 漢籍・国書



▲ 梅村紫声文庫

江戸時代から明治時代にかけて刊行された木版刷の和装本「漢籍・国書」や、明治時代の地図、甲府市出身で、昭和初期に活動弁士として活躍した梅村さんが生涯をかけて収集した映画関係資料のコレクション「梅村紫声文庫」など、昔の貴重な資料があります。

デジタル化して県立図書館のホームページから見られるようにしているものもあります。
(山梨デジタルアーカイブ)



ほんか 本を借りることができる？

◆◆ 図書館利用カードを作る ◆◆



- 本を借りたり、パソコンやサイレントルームを使うためには、「図書館利用カード」が必要です。
- 名前、住所、生年月日を確認される保険証、マイナンバーカードなど（コピー・画像可）を持ってきてください。

◆◆ 借りられる数と期間 ◆◆

図書・雑誌	10冊まで	15日間
視聴覚資料	3点まで	8日間
電子書籍	3冊まで	15日間



かしたし
貸出は
じどうかしたしき
自動貸出機で
かんたん
簡単にできます！



けんりつとしょかん しごと しごと 県立図書館の仕事はどんな仕事？



○本を探すお手伝いをします

図書館は、みなさんが知りたいと思ったことやわからないことを調べたり、本を読んだりする所です。探している本がどこにあるのか、どの本を見たらいいのか、どの本棚にいけばいいのかなどを、アドバイスします。



○返ってきた本を棚に戻します

児童カウンターでは、土曜日、日曜日、約1,000冊の本が返却されます。一冊一冊、破れていないかなど中身を確認、決められた場所に戻します。



○本を買い、登録します

資料選定委員会で、どの本や雑誌、DVDなどを買うか決め、注文します。本・雑誌・DVDにラベルやバーコード、ICタグを貼り、本のデータをコンピュータに登録します。



○図書館同士のやりとりを支えます

図書館同士で本を貸したり、借りたりするために、本を車で運んだり、宅配や郵便で送ったりします。



○読書活動についての研修を行います

学校や市町村の図書館で働く人、子育て支援センターや園で働く人が勉強する会、講座やイベントを開きます。



○建物や機械を管理します

機械が正しく動いているか、点検したり、図書館の中を見回り、安全を守ります。



山梨県立
図書館
YAMANASHI
PREFECTURAL
LIBRARY

〒400-0024 山梨県甲府市北口2丁目8-1

TEL : 055 (255) 1040 FAX : 055 (255) 1042

URL : <https://www.lib.pref.yamanashi.jp/>

Eメール: kodomo@lib.pref.yamanashi.jp